

社会資本総合整備計画(街なみ環境整備事業)

だいせん
大山の歴史と景観を活かした街づくり

とっとりけん だいせんちょう
鳥取県 大山町

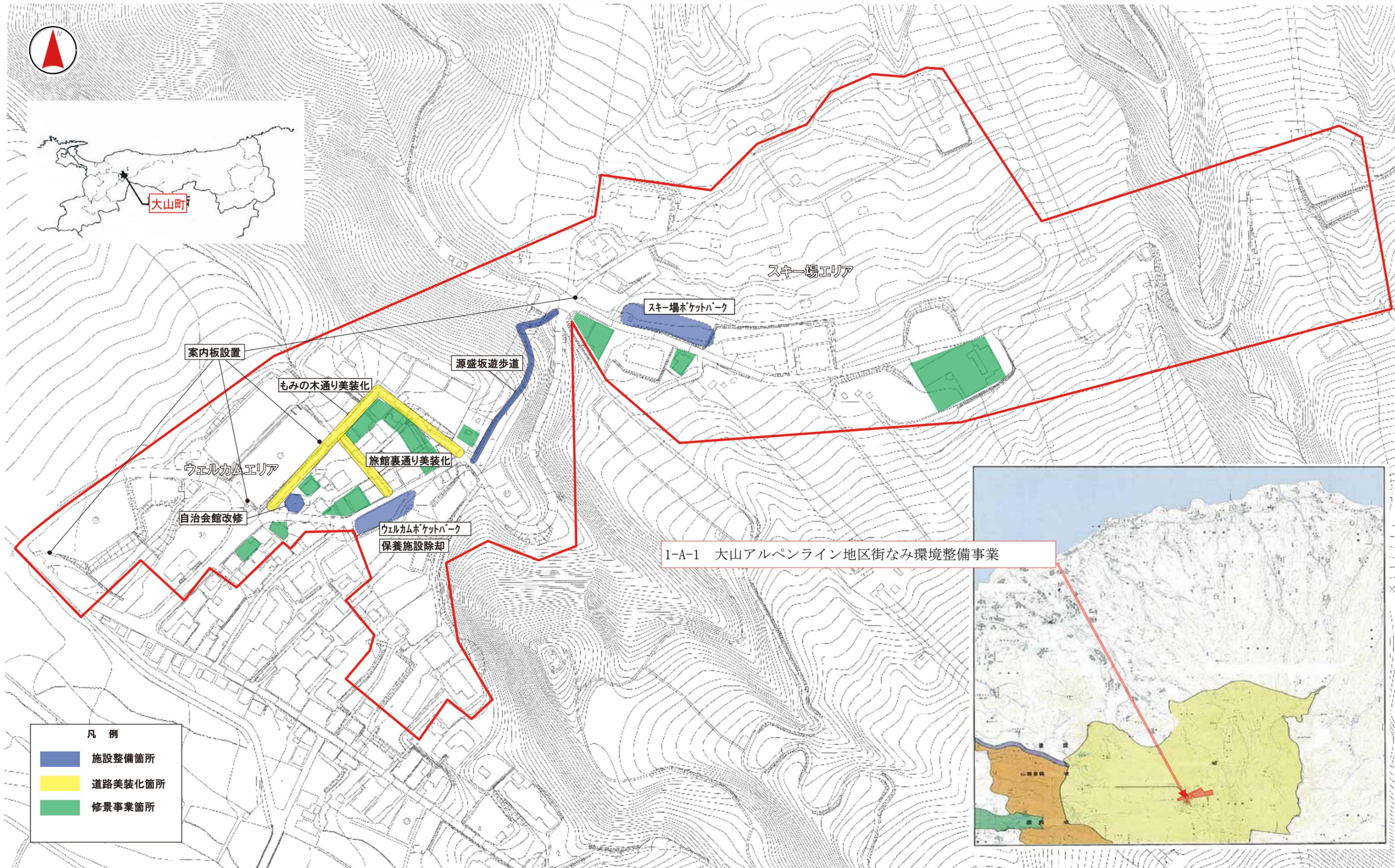
平成28年6月

C 効果促進事業										事業実施期間（年度）						金体事業費 （百万円）	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
(該当なし)																	
										合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																	
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> ・町道立ノ坂1号線の美装化に合わせ、拡幅整備を行ったため街なみが明るくなり、バス車両の通行もスムーズになった。歩行者と車輻の擦れ違いのストレスもなくなった。 ・修景事業による街なみの統一感、ポケットパーク、案内板の整備により、散策空間としての印象が高まった。これは、来訪者の徒歩移動のストレス感が解消されるため、徒歩による行動範囲が広がることが期待される。併せて散策行動の誘因が高まり、大山寺参道に偏っていた動線が地域内全体に広がり、賑わい効果が高まった。これは滞在時間の延長効果も期待される。 ・グリーンシーズンに、冬季営業のレンタル店舗等が閑散とした印象を与えていたが、修景整備により明るい散策空間としての印象効果が高まった。また、スキー場付近にある店舗前は人通りが少なかったが、遊歩道やポケットパークの整備により人を向かわせる効果が上がった。 													
II 定量的指標の達成状況				指標① (入り込み客数の増加率)		最終目標値	109.0% (55万人→60万人)	目標値と実績値 に差が出た要因	事業期間中に入込客数の算出の要素が変わってきており減少要因となっている。数字上は微増であるが、実質比較としては10万人程度の増加がある。H18～H20の3カ年平均を当初基準数値とし、H25～H27の3カ年平均を実績値としている。								
				最終実績値	107.3% (54.6万人→58.6万人)												
				指標② (整備率)		最終目標値	100.0% (L=335m)	目標値と実績値 に差が出た要因	立ノ坂下1号線（もみの木通り）L=260m+立ノ坂下2号線（旅館うら通り）L=75m								
						最終実績値	100.0% (L=335m)										
				指標③ (整備目標建物の整備率)		最終目標値	100.0% (2件→20件)	目標値と実績値 に差が出た要因	個別物件ごとの事情による減あり								
						最終実績値	90.0% (2件→18件)										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				スキー客、団体客をメインとしていた店舗において、グリーンシーズンの個人客への営業取り組みが進んだ。													
3. 特記事項（今後の方針等）																	
住民による街なみ景観の維持・向上を続けていくため、協議会が引き続き運営されていく。																	

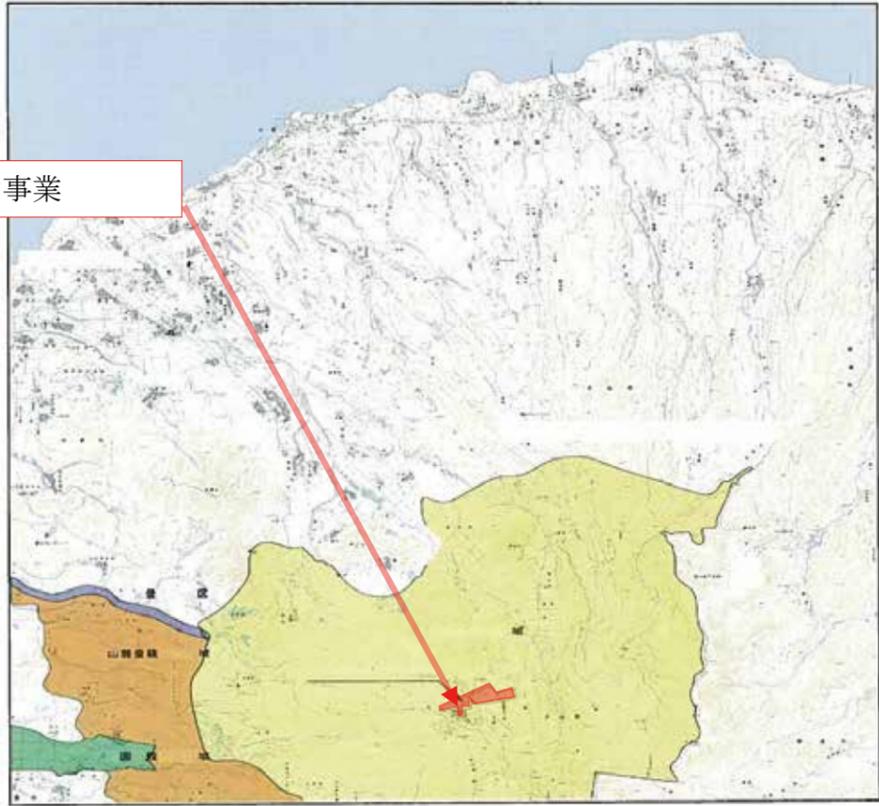
(図面) 社会資本総合整備計画 (街なみ環境整備事業)

計画の名称 1 大山の歴史と景観を活かした街づくり
 計画の期間 平成22年度 ~ 平27年度 (6年間)

交付対象 鳥取県大山町



1-A-1 大山アルペンライン地区街なみ環境整備事業



- 凡例
- 施設整備箇所
 - 道路美装化箇所
 - 修景事業箇所